

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年03月19日

計画の名称	被災地域における災害に強く安全・安心に暮らせる復興まちづくり（防災・安全）												
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	広島市												
計画の目標	広島市においては、平成27年3月25日に復興まちづくりビジョンを策定しており、この復興まちづくりビジョンは、「広島市地域防災計画」に基づき、地域の復旧・復興の方針として定めているものである。 このビジョンの取組として、地域の防災・減災を確実に進めるため、避難場所となる公園や防災まちづくり拠点施設等を整備することにより地区の防災性向上を図り、地震を含めた災害に強く安全・安心に暮らせるまちの実現を目指すものである。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	750	A	750	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H31当初)	中間目標値	最終目標値 (R5末)
1	避難場所となる公園や防災まちづくり拠点施設の整備により、避難場所として必要な1人当たりの面積を1.0㎡/人以上に増加させる。 災害時における一人当たり避難面積の増加	23㎡/100人	㎡/100人	100㎡/100人
2	防災まちづくり拠点施設の整備により、梅林学区における防災教育の受講者数を、685人/年（H31年度当初）から4,072人/年（R5年度末）に増加させる。 梅林学区における年間防災教育受講者数の増加	685人/年	人/年	4072人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H31	R02	R03	R04	R05			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	広島市	直接	広島市	-	-	都市防災総合推進事業 地区公共施設等整備(八 木・緑井地区)	公園の整備(2箇所 0.51ha )	広島市						459	-	
	A13-002	都市防災	一般	広島市	直接	広島市	-	-	都市防災総合推進事業 地区公共施設等整備(八 木・緑井地区)	防災まちづくり拠点施設の整 備(1箇所 0.04ha)	広島市							291	-
										小計							750		
											合計							750	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制  
都市整備局都市整備調整課で評価を実施

事後評価の実施時期

令和8年2月

公表の方法

広島市ホームページに掲載

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

本計画に位置付けた避難場所となる公園の整備や防災まちづくり拠点施設の整備が完了し、地震を含めた災害に強く安全・安心に暮らせるまちの実現を推進した。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	100㎡ / 100人	目標を達成した。
	最終実績値	140㎡ / 100人	
2	最終目標値	4072人 / 年	目標を達成した。
	最終実績値	4298人 / 年	